

令和7年度のスタート

校長 太田 鋭一

校庭の木々も一斉に芽吹き、さわやかな春の日差しが眩しい季節となりました。保護者の皆様方、お子様の御入学・御進級、まことにおめでとうございます。今年度、新たに新入生57名を迎え、全校生徒167名、教職員34名で令和7年度の教育活動がスタートいたしました。新たに迎えた教職員3名とともに、植水中学校の良き伝統を引き継ぎながら新しい風を入れ、保護者や地域の方々の期待に応え、信頼される学校づくりを目指し、教職員一同全力で取り組んでまいりますので、今年度も引き続き、御支援・御協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、生徒の皆さん、この4月は、新しい仲間や先生方との出会いがあります。「一期一会」という言葉があるように、その出会いを大切にしてほしいと思います。これから何度でも会うことはあるだろうが、もしかしたら二度とは会えないかもしれないという覚悟で人には接しましょう。また、出会いは、その人がもっている素晴らしさに触れる機会でもあります。中学校生活の中で、楽しかったり、悲しかったり、悩んだりといろいろなことがあるでしょう。そんな時、出会った仲間や先生方がきっと君達と関わり、助けてくれます。自分の周りの人たちを大切にしてください。

最後に、学校教育目標は、「自ら輝け 夢をつかめ」です。自ら考え、行動し、自身を磨き、自身を輝かせる生徒。そして、自ら考え、行動し、目標の達成や将来の夢の実現に向かって行動する生徒の育成に取り組んでまいります。この目標とともに掲げた生徒像は、「～笑顔・感動、はつらつ植水～」です。生徒たちが、今日も頑張ろうと意欲的に登校し（希望の登校）、笑顔や感動があふれる充実した学校生活を澁瀬とした姿で過ごし、下校時は、充実した学校生活であったと達成感を感じて下校していく（満足の下校）。そのような生活を生徒達が送ることができる居心地のよい（well-being）場所と学校になるよう、教職員の英知と想像を生かし、誠実で心豊かな温かい学校づくりに教職員一同心を合わせて取り組んでまいります。今年度も保護者、地域の皆様方には、様々な機会に学校に足を運んでいただき、本校の教育活動や生徒の学ぶ姿、成長ぶりを見ていただき、忌憚ない御意見を賜りますとともに、一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。